

がっこう 学校

がっこう 学校

日本では、学校は4月に始まって、次の年の3月に終わります。日本に住んでいる外国籍の子どもも、小学校や中学校で勉強することができます。国・県・市がつくった公立学校と、学校法人〈学校の会社〉がつくった私立学校があります。

がっこう しゅるい ■学校の種類など

しょうがっこう ちゅうがっこう ○小学校と中学校

小学校には6年間、中学校には3年間行きます。

子どもが6歳になったら、次の4月から小学校へ行きます。

12歳になったら、次の4月から中学校へ行きます。

公立小学校は、入学金〈学校へ入るときのお金〉、授業料〈授業のためのお金〉、教科書のお金、給食〈学校で食べる昼ご飯〉のお金はいりません。

公立中学校は、入学金〈学校へ入るときのお金〉、授業料〈授業のためのお金〉、教科書のお金、給食〈学校で食べる昼ご飯〉のお金はいりませんが、制服〈学校へ行くときに着る服〉などのお金はいります。

私立学校は、全部のお金がいります。



こうこう ○高校

中学校を卒業した後、高校へ行くことができます。ほとんどの

子どもたちが行きます。たいてい、3年間行きます。高校に入るために、テストがあります。中学校での勉強やスポーツなどがよくできる

子どもは、入るときにテストがないこともあります。入学金や授業料、教科書や制服など、全部のお金がいります。



だいがく たんきだいがく ○大学・短期大学

高校を卒業した後、大学や短期大学へ行くことができます。大学はたいてい

4年間、短期大学は2年間行きます。大学に入るためにテストがあります。スポーツ

などがよくできる人は、入るためのテストがないこともあります。入学金や授業料、教科書のお金など、全部のお金がいります。

○学校の行事

学校には、いろいろな行事〈運動会や参観日など〉があります。お父さんやお母さんが学校の行事へ行くことは大切です。行事について、学校からもらう手紙に、日や時間、持ち物などが書いてあります。わからないときは、学校の先生に聞いてください。



○PTA (Parents and Teachers Association)

PTAは、お父さんとお母さんと、先生の集まりです。PTAは、学校へ行く子どものために、いろいろなことをします。



■学校に入るとき

次の年の4月に小学校1年生や中学校1年生になる人には、前の年に、伊丹市から手紙が届きます。外国人の子どもで、伊丹市の小学校や中学校に入りたい人は、市役所学校教育課で手続きをしてください。

問い合わせ先

伊丹市教育委員会事務局 学校教育課 〈電話番号 072-780-3534〉

■日本語を話すことが難しい子どものために

伊丹市の小学校や中学校へ行く子どものうち、日本語を話したりすることが難しい子どもを、日本語と外国語が話せるサポーター（言語支援員や子ども多文化共生サポーターと言います。）が助けます。くわしいことは、今行っている（行く予定の）学校に聞いてください。

問い合わせ先

伊丹市教育委員会事務局 学校教育課 〈電話番号 072-780-3534〉

■児童クラブ

放課後〈学校が終わった後の時間〉に、お父さんやお母さんが仕事などで家にいないとき、小学生は児童クラブへ行くことができます。児童クラブでは、友達と遊んだり、

しゅくだい 宿題をしたりすることができます。じどう 児童くらぶでは、こ どもが あんぜん 安全かどうか おとな み 大人が 見て

います。

じどう 児童くらぶへ 行くためには、い しやくしょ 市役所で もう こ 申し込みを してください。また、いくせいりょう 育成料 〈じどう 児童くらぶを つか 使うための お金〉や おやつのお金などが かね あります。

と あ きき
問い合わせ先

いたみしきょういくいいんかいじ むきょくしゃかいきょういくすいしんか でんわばんごう
伊丹市 教育委員会事務局 社会教育推進課 〈電話番号 072-784-8079〉

がいこくじん こうこう はい てすと
■外国人のための、高校に入るためのテスト

いたみきたこうこう ひょうごけん いつ こうこう がいこくじん こうこう はい てすと
伊丹北高校などの 兵庫県の 5つの 高校では、外国人が 高校に入るための テスト
う を 受けるとき、かんたん な にほんご か てすと う を 受けることができます。このテスト
を、がいこくじんせいと とくべつわくせんぼつ こうこう はい あと がっこう
を、「外国人生徒にかかわる特別枠選抜」といいます。高校に入った 後も、学校の
べんきょう 勉強が わかるように たす 助けてもらうことができます。

てすと う を 受けることができるのは、つぎ ひと
このテストを 受けることができるのは、次のような 人です。

がいこく こくせき にほん き ねん ひと
・外国の 国籍で、日本へ 来てから 3年までの人

てすと う を 受ける とし がつ ちゅうがっこう そつぎょう よてい ひと ちゅうがっこう そつぎょう
・テストを 受ける 年の 3月に 中学校を 卒業する 予定の人や、中学校を 卒業
した 人。または、がいこく ねんかん がっこう い ひと
した 人。または、外国で 9年間 学校へ 行った 人

ほごしゃ と う かあ いっしょ ひょうごけん す ひと
・保護者 〈お父さんやお母さんなど〉と 一緒に 兵庫県に 住んでいる 人。

また、こうこう はい とし がつ ひょうごけん ひ こ よてい ひと
または、高校に 入る 年の 4月までに 兵庫県に 引っ越す 予定の 人

てすと う を 受ける ひと い ちゅうがっこう そうだん
このテストを 受ける 人は、いま 行っている 中学校などに 相談してください。

と あ きき
問い合わせ先

ひょうごけん きょういくいいんかいじ むきょく こうこうきょういくか でんわばんごう
兵庫県 教育委員会事務局 高校教育課 〈電話番号 078-362-9444〉

や かんちゅうがっこう あまがさきしりつ せいりょうちゅうがっこう きんじょうばんこう
■夜間中学校（尼崎市立成良中学校 琴城分校）

ぎむきょういく にほん しょうがっこう ねんかん ちゅうがっこう ねんかん
義務教育（日本では、小学校の 6年間と 中学校の 3年間）
がっこう いくことが できなかつた人が、行くことができます。夜に
じゅぎょう を します。じゅぎょうりょう 授業料 〈授業のための お金〉は ありません。



と あ きき
問い合わせ先

いたみしきょういくいいんかいじ むきょく がっこうきょういくか でんわばんごう
伊丹市 教育委員会事務局 学校教育課 〈電話番号 072-780-3534〉

やかんちゅうがく でんわ そうだん でんわばんごう
ひょうご夜間 中学 電話相談 〈電話番号 078-362-9432〉

がっこう かね たす 学校の お金を 助けます

しゅうがくえんじょ がっこう い かね たす ■ 就学援助 〈学校へ 行くための お金を 助けます〉

かね がなくて がっこう へ 行くことが 難しい 人が、 教育のための お金を もらうことが
できます。 公立の 小学校と 中学校へ 行っている 人は、 自分が 行っている 学校へ、
もう こ 申し込みをしてください。 まだ 小学校へ 行っていない人は、 市役所で 手続きを してく
ださい。

と あ さき 問い合わせ先

いたみしきょういくいんかいじ むきょく がっこうきょういくか でんわばんごう
伊丹市 教育委員会事務局 学校教育課 〈電話番号 072-780-3534〉

こうとうがっこうとうしゅうがくし えんきん ■ 高等学校等 就学支援金

こうりつ こうこう い ひと がっこう じゅぎょうりょう むりょう
公立の 高校へ 行っている 人は、 学校にはらう 授業料が 無料になります。
(かね は いりません。) しりつ こうこう い ひと じゅぎょうりょう いちぶ くに
ら もらうことが できます。

くわしいことは、QRコードを 読み取って、ホームページを 見てください。



にほん がっこう がいどぶっく 日本の 学校についての ガイドブック

にほん がっこう について、くわしく 書いている ガイドブックが あります。
にほんご えいご ちゅうごくご かんこくご ベトナムご ふいりびんご ねぼーご
日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、フィリピン語、ネパール語、
いんどねしあご みゃんまーご たいご すべいんご ぼるとがるご ろしあご
インドネシア語、ミャンマー語、タイ語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、
あらびあご うるどうご がいどぶっく
アラビア語、ウルドゥ語の ガイドブックが あります。

くわしいことは、QRコードを 読み取って、ホームページを 見てください。



と あ さき 問い合わせ先

ひょうごけん きょういくいんかい こ たぶんかきょうせいせんたー
兵庫県 教育委員会 子ども多文化共生センター
でんわばんごう
〈電話番号 0797-35-4537〉